

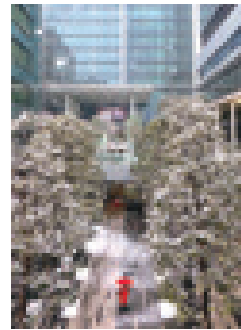
読者 ギャラリー

芝浦港南地区の人、暮らしを伝える、とっておきの作品をお送りください。
読者の皆さんで「べいあつぷ」を盛り上げてください。力作お待ちしております！

写真のほかに
俳句や川柳、
イラストでも
応募できます！



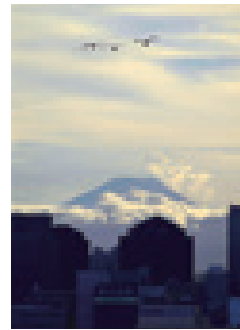
シバウラーゼさんの作品
「芝浦中央公園の薔薇とわんこさん」



芝浦人さんの作品
「大雪の日」



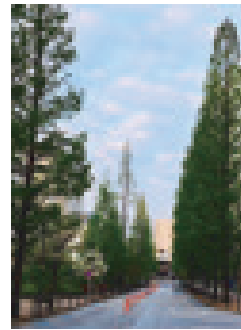
おおくぼさんの作品
「虹」



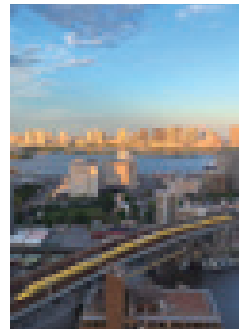
台場にじ子さんの作品
「あたまを雲の上にだし」



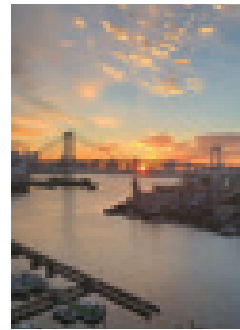
田川雅士さんの作品
「レインボーブリッジの夜景」



ニコさんの作品
「生ける化石
メタセコイア並木
…愛育病院前界限」



アンネさんの作品
「幸せのお裾分け」



ふーチャンさんの作品
「バランス」



泥谷隆史さんの作品
「コロナ撲滅盆踊り大会
(芝浦二丁目商店会主催)」

次回の締切は
12月16日(金)
必着です。

応募方法

応募方法は、作品にタイトルを添えて、住所・氏名・電話番号・
作品の返却希望の有無・ペンネーム(希望者)を明記の上、
べいあつぷ編集部までお送りください。写真はデータでもプ
リントでもOK。携帯写真でも大歓迎です。
※応募いただいた作品については港区の事業で無償で使用させてい
ただくことがあります。

作品の 送付先

〒105-8516 ※郵便番号だけで届きます
港区芝浦港南地区総合支所 べいあつぷ編集部
TEL: 03-6400-0031
FAX: 03-5445-4590
E-Mail: sk-kuminokoe@city.minato.tokyo.jp



べいあつぷ編集部では全員がボラン
ティアで参加する区民編集委員と芝浦
港南地区総合支所のスタッフが協働して、
企画・編集しています。より良い誌面を
作るため、地域の皆さまのご意見・ご要望
をお待ちしております(送り先は下記へ)。

港区芝浦港南地区総合支所 べいあつぷ編集部
〒105-8516 港区芝浦 1-16-1
TEL: 03-6400-0031 FAX: 03-5445-4590
E-Mail: sk-kuminokoe@city.minato.tokyo.jp

※この情報誌にお寄せいただいた住所・氏名・電話番号等
の個人情報は、作品の返送および事務連絡に利用します。
また、取扱いについては港区個人情報保護条例に基づき、
適正に管理します。

編集 後記

べいあつぷ編集部では、4月から入った新メンバーが会
議参加、取材、記事作成などを経験してようやく慣れて
きた頃です。私は元々べいあつぷのファンでしたが、商
店街を紹介する連載では、町の会長が登場するなど、改めておもしろ
い地域情報誌だと感じています。べいあつぷは電車での通学や通
勤時間、休憩時間に読むのにちょうどいい12ページで構成されてい
るので、気軽に読めるのもいいですね。

さて、今年も終わりに近づいていますがみなさんはどんな年になり
ましたか? 寒い日が続きますが、寒さやコロナに負けずに元気に過
ごしたいですね。引き続き、地域の人たちに愛される情報誌をめざ
して、編集部一同頑張ります!

堀部 茉優

べいあつぷ編集部

石川 信幸 大橋 直 岡田 美紀子
金子 源 小林 紀雄 佐藤 かおる 佐藤 淳子
須古 邦子 藤田 尚子 堀部 茉優 横山 仁
MESLER JONATHAN



本誌のバックナンバーは
港区ホームページで閲覧
することができます。



暮らしの疑問、まとめて
「みなとコール」で
お答えします。

午前8時～午後8時
FAX: 03-5777-8752

みなとコール
03-5472-3710

本誌は環境に配慮して「のりどじ」にしています。
発行番号 2022034-2435

芝浦港南地区情報誌

[芝浦、海岸2・3丁目、港南、台場]

べいあつぷ

第64号

令和4年(2022年)11月

人と人、町と町をつなぐ —ふれあい情報誌—



【潜入】港資源化センター リサイクルの現場を見てきました…	2-3
学生見聞録! ここが見どころ「伝統文化交流館」	4-5
【連載】地域に根ざしたホットエリア「商店街」第5回	6
【連載】芝浦港南地区の公園シリーズ 第5回	7
【連載】べいあつぷ編集委員がおすすめする 地域のスポット 第21回	8
総合支所だより・港区からのお知らせ	9
東京都からのお知らせ	10
港区ベイエリアイベントカレンダー	11
読者ギャラリー	12

◆次号(第65号)は令和5年(2023年)3月下旬発行予定

表紙写真/ビルの谷間で秋の深まり

港資源化センター

リサイクルの現場を見てきました

港資源化センターでは、資源プラスチック・びん・缶・ペットボトルの中間処理を行っています。今回、編集メンバーで港資源化センターに潜入し、港区の資源リサイクルの流れと、SDGs（※）の12番「つくる責任 つかう責任」について、学び、体感してきました。

※SDGs（持続可能な開発目標）は Sustainable Development Goals の略で、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のことで、17の目標があります。

港資源化センターと、港清掃工場は同じ敷地内にあります



基本計画に記載されるSDGsの目標：持続可能な消費と生産のパターンを確保する



案内してくれた区職員、堀合さん



港資源化センターの役割とは？

港資源化センターでは、港区の家庭から回収した資源（資源プラスチック、びん、缶、ペットボトル）から、ごみ等を取り除き、圧縮・梱包等を行った上で、民間の再生工場に引き渡す、中間処理を行っています。

中間処理って具体的に何だろう？

見学当日は、作業員の手作業により、資源プラスチックがリサイクル可能かどうかを選別している様子や、びんを色別（茶色・無色・その他の色）に選別し、カレットと呼ばれる砕かれた状態にしてスチール缶の選別を行います。スチールとアルミに選別している様子などが見られました。ペットボトルについても、本体とは素材の異なるキャップとラベルが混入して

いる場合、手作業で取り除き、設備により圧縮、梱包しています。これが中間処理と呼ばれる作業です。

作業員の皆さんは、大量に運ばれて来る資源をスムーズに選別しており、まるで職人技のようでした。

また、繰り返し使えるリターナブルびんは、港資源化センターで状態の良いものを抜き取り、びん商に引き渡すことで、きれいに洗って再使用（リユース）する取組を合わせて行っています。

※リターナブルびんとは、ビールびん・一升瓶・ミネラルウォーターなど繰り返し使用できるびんのことです。

資源はどんなものに生まれ変わるの？

中間処理をした資源は、民間の再生工場へ運搬し、新たな商品に生まれ変わります。

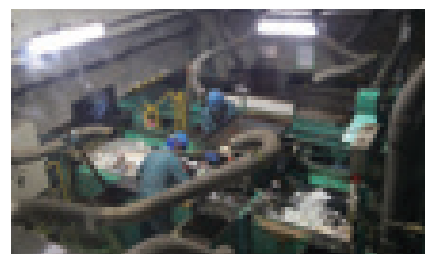
びんは、色別に選別し、引き渡した後で、無色のびん、茶色のびんに再生

され、その他の色のびんは路面材等に使用されます。

資源プラスチックは、プラスチック製品や化学原料（アンモニアやドライアイス）、ペットボトルは全て新たな飲料用ペットボトルに生まれ変わります。

港資源化センターの特色・PRがあれば教えてください

港区は、平成20年度から弁当容器などの容器包装プラスチックに加え、プラスチック製おもちゃなどの「製品プラスチック」リサイクルを開始し、



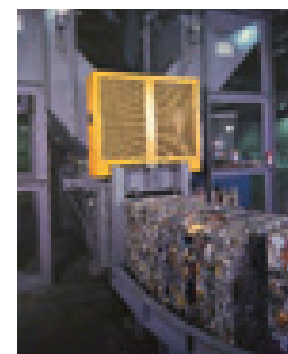
資源プラスチックから、手作業でごみを取り除く様子

平成24年度には、当センターで資源プラスチックの中間処理を開始するなど、全国に先駆け、資源循環に関する取組を行ってきました。

また、令和4年度からは、新たにペットボトルの水平リサイクルに取り組んでいます。ペットボトルの水平リサイクルとは、新たな石油を使用することなく、使用済みペットボトルのみを使用し、元の製品と同等の品質のペットボトルに何でも再生していく資源循環を可能とするリサイクル手法で、技術力を保有する再生業者に引き渡すことで実現しています。これにより、皆さまに出していただいたペットボトルは、貴重な資源として、何度もペットボトルに生まれ変わります！

最後に、私たちの生活では、たくさんの方が生産、消費、廃棄されています。

これを機に、ものを大切に、限りある資源を循環させる「循環型社会」の形成のため、できることから資源の分別に取り組んでいただくと幸いです。



缶が圧縮される様子



ペットボトルからキャップ、ラベル、ごみを取り除く様子

見学を終えて

港資源化センターでは、資源の中間処理という方法で、SDGs12番の目標を目に見える形で取り組んでいます。

私たち消費者は、ごみと資源を分別して集積所に出した後、その資源がどうなるのか、実際見る機会は少ないと思います。

港資源化センターでは、一般の方へのセンター内見学も行っていきます（令和4年度は、設備の工事や新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休止しています）。

普段は見られないリサイクルの現場



見学が再開しましたら、港資源化センターの取組を実際の目で見てみたいかができるでしょうか。

とても人生のためになる見学だったと、編集部一同感じました！

港資源化センターでは、家具のリサイクル展も行っていきます

港区では、粗大ごみの減量と資源の有効活用の促進を図るため、家庭で不要となった家具を査定の上、無料で引き取っています。

転入や転出、ライフスタイルの変化に伴い、不要になった良質な家具が港資源化センター内で販売されていました。

状態の良いタンスやテーブルなどが販売

されており、新生活が始まった人や、家具を変えて気分を一新したいという人にぜひおすすめです！

その他、ソファやベッド、勉強机などがブランド等に関わらず、お値打ち品で販売されており、思わぬ掘り出し物も見つかるかもしれません。気になる方は、ぜひ見に行ってみてはいかがでしょうか？

【開催場所】 港資源化センター2階（港区港南5-7-1 港清掃工場敷地内）

【開催時間】 午前9時30分～午後4時30分

【休館日】 日曜日、毎月第3木曜日、年末年始

【問合せ】 家具のリサイクル展事務局：03-3472-8186

【アクセス】 都バス（品99）品川埠頭循環「品川埠頭南口」→「品川埠頭」下車 徒歩1分

※駐車場がないため、公共交通機関をご利用の上、お越しください。

※家具回収の申込や、購入に当たっての詳細事項については、港区ホームページをご覧ください。家具のリサイクル展事務局へお問い合わせください。



一般の方でも利用できます



状態の良い家具が販売されています。掘り出し物が見つかるかも！

学生見聞録！ ここが見どころ

「伝統文化交流館」

港区では若年層を対象に企業や大学等と連携し、地域活動への参加意識を高めていくプログラム「SKDs学びのまちプロジェクト」(※)を令和3年度より実施しています。今回はその一環として、芝浦工業大学デザイン工学部の学生2名が令和2年(2020年)に改修・オープンした港区立伝統文化交流館(旧協働会館)の設計ポイントなどについて設計を担当した青木茂先生にお伺いし、ポイントをまとめてみました。

※SKDsとは、S:芝浦、K:海岸2・3丁目・港南、D:台場、s:サステナブルを意味しています。

【インタビュー】

芝浦工業大学デザイン工学部 4年生 猪股 桃子、中川 采香
芝浦工業大学デザイン工学部 准教授 藤澤 雄亮



【基本情報】

所在地: 港区芝浦1-11-15

☎03-3455-8451

開館時間: 10:00~21:00

休館日: 年末年始、臨時休館日



伝統文化交流館って？

みなとパーク芝浦からもほど近い路地を進むと、大きな唐破風の玄関を持つ港区立伝統文化交流館が姿を現します。この伝統文化交流館は都内で唯一現存する木造建築の見番で、港区の指定有形文化財である「旧協働会館」の建物を活用しています。伝統文化の継承と地域の交流の促進を目的として、令和2年(2020年)に改修工事を経て新たに開館されました。

かつて東京にも花街と呼ばれる地域がありました。赤坂や神楽坂、浅草などが有名ですが、実は芝浦にも花街がありました。江戸時代に漁場であった芝浦は、明治に入ると活魚料亭が軒を連ね、行楽地へと変化した。その後、大正期に入り埋め立て拡張が進んだことで、芝にあった花街が芝浦へと移転し

ました。そして昭和11年(1936年)に、芸者の取次や清算をする見番(芝浦見番)として本建物が建造されました。目黒雅叙園を手掛けた酒井久五郎が棟梁となり完成したこの建物は、窓枠の装飾や階段の擬宝珠など、各所に施された細かな装飾からも花街の頃の華やかさを垣間見ることができます。

その後、太平洋戦争による疎開のため、昭和19年(1944年)に東京都が買い取り、港湾労働者用の宿泊施設「協働会館」へと生まれ変わりました。しかし、平成12年(2000年)には老朽化を理由に閉鎖となってしまいました。

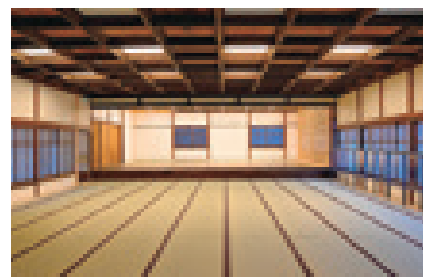
協働会館ですが、近隣住民から「現地保存と利活用の請願」が出され、その後、保存・活用を望む地域の声を受け、さらには平成21年(2009年)に港区へ譲渡され、港区の指定有形文化

財に指定されたことから整備計画が立ち上がり、平成29年(2017年)から改修工事が始まりました。そして、満を持して令和2年(2020年)に「伝統文化交流館」として再生し、オープンしました。ところが、令和元年(2019年)から新型コロナウイルス感染症が蔓延したことから大々的な活動ができず、ひっそりとオープンし、今に至ります。

どんな施設？

基本的には地域の「憩いの場」です。港区が連携する自治体の特産品を販売する「特産品販売コーナー」やコーヒー・軽食などを販売する「憩いの間(福祉喫茶)」、建物や周辺の移り変わりを紹介する「展示室・情報コーナー」などがあります。

中でも注目すべきところは2階にある「交流の間」です。ここはかつて「百畳敷」と呼ばれ、花柳界の稽古が行われていた空間です。協働会館の時代には剣舞や日舞などの芸事の稽古に使われるなど地域の方々が日常的に利用していました。現在は、伝統文化に関する講座や公演(落語等)を行う他、港区在住、在勤、在学の団体または個人



が貸室として利用可能となっています(貸切利用の場合は事前に利用登録が必要)。

原則毎日正午から14時まではお休み処として開放しています。お昼ご飯を持参して利用することもできます。港区の歴史や伝統文化を感じながらランチタイムを楽しむのはいかがでしょうか。



建築家的「当たり前」の気配り

歴史ある伝統文化交流館ですが、設計を担当した建築家の青木茂さんに「改修のポイント」を伺いました。

伝統文化交流館を訪れたことのある方は、建物内の随所にある格子状の壁を目にしたことがあるのではないのでしょうか(上の写真)。実はこれ、建物の耐震性を確保するための「耐力壁」なのです。建物全体の構造計算から弱点となる箇所を見つけ出し、そこにあてがわれています。一般的に耐震補強をする場合、筋交いと呼ばれる鉄筋が設置されるのですが、空間に馴染むよう木造格子を採用しています。

この木造格子ですが、実はもうひとつの狙いがあります。それは「技術発展に伴う可変性の確保」です。

「将来、よりよい技術が生まれた際に取り替えられるようにした方がいいでしょ？」

それを考えるのが当たり前かのように青木さんは語ります。素人の我々からすると「壁ひとつでも様々なことを考えるんだなあ」と感嘆する次第ですが、青木さんにとっては「ごく当たり前の気配り」のようです。青木さん曰く「そこが建築家の腕の見せ所」だそうです。

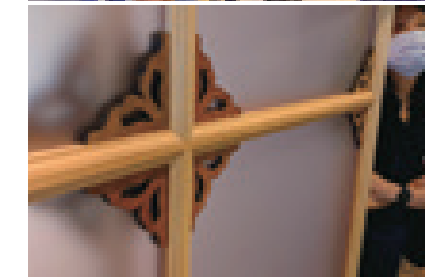
「何十年後」を見据えた設計

伝統文化交流館では建物の様々なところで「他と色が違う部材」を発見することができます。ちなみに、なぜこれらの色は異なるのでしょうか？

それは「どうしても取り替えざるを得ない部材のみを『必要な箇所だけ」

【同じ素材で】取り替えたから」です。

もしも読者の皆さんが改修を担当したらこの時、どう考えますか？ きっと「一部だけじゃなく全部取り替えてしまおう」とか「既存の木材と見た目を合わせるために色を塗ろう」といったようなことを考えるのではないのでしょうか。もちろん、そういった検討も行われたそうですが「50年後、100年後には見分けがつかなくなるぐらいに馴染むであろう」ということから、塗装することなくそのままの状態にしたそうです。



「使える部材を最大限そのまま使うことが伝統を残すことに直接つながる」というのが、青木さんの考え方です。他にもガラス戸の建具であったり床材であったり、様々なものがそのままの形で残っています。ステージの床材は使えるものをそのままの方に寄せ、後ろ側に新しい床材を配置しています。また、使える建具はそのままに、取り換えが必要なものは飾りも含めて既存のものと同じデザインで新しく制作して取り換えられています。

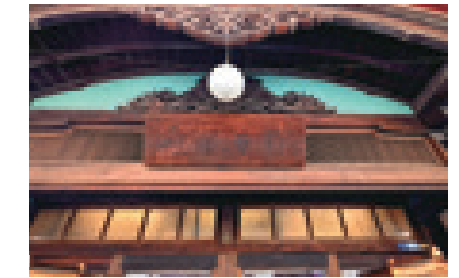
新しい建具と昔からある建具の微妙な色合いの違いが面白くもあり「経年変化で馴染んでいく過程が楽しめる」と考えれば、これもひとつの面白さになるかもしれません。

伝統ある建物を現代に蘇らせるにあたり数々の改修が行われていますが、そのどれもが青木さんの細やかな気配りで成り立っていることに感動しました。

「古きを知る」ちょっとしたポイント

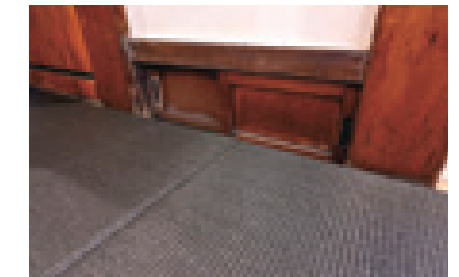
伝統文化交流館では、残せるものを

最大限残しています。なので、言われないと気が付かない「かつてのもの」が様々な箇所に存在します。ということで、少しばかり「古きを知る」ポイントをご紹介しますと思います。



まずは建物入口の上にある木の板を見てみましょう。一見するとなんの板かよく分からないと思いますが、実は「協働会館」と書いてあります。

伝統文化交流館にお越しの際は建物の中に入る前にまずこの看板を見ながら「協働会館」と読めるかどうかを試してみるのもまた一興です。



もうひとつはこの写真です。さて、この写真、どこを写したものでしょう？ 答えは廊下です。通称「地窓」と呼ばれるもので、現代建築にも用いられています。現代建築では採光を目的に設置されることが多いですが、この場合は換気目的なのでしょう。

ちょうど猫が通れるぐらいの大きさです。もちろん開きます。古きを最大限残したからこそ見られるものかと思えます。

伝統文化交流館を訪れた際には、一度探してみてください。

まとめ

さて、今回は皆さんに伝統文化交流館の建物の特徴のいくつかのポイントをご紹介しましたが、他にもまだまだポイントはあります。今回ご紹介はできませんでしたが、例えば基礎(土台)を改修すべく「建物を持ち上げて8mセットバックさせる」など、改修する上で様々な苦労や工夫が施されています。そんな工夫満点の伝統文化交流館を積極的にご利用ください。

地域に根ざしたホットエリア [商店街]

[連載・第5回] **アクアシティお台場テナント会**

今回ご紹介するのは、ゆりかもめ台場駅の目の前、道路の両側に店舗、アーケードがあって…という商店街のイメージとは大きく異なる「アクアシティお台場テナント会」。都心の真ん中にあるリゾート“東京リゾー島（とう）”として、平成12年（2000年）4月に開業した商業施設でありながら、れっきとした商店街なのです。ホームページには常に多くの企画が掲載されていて、いつもワクワクさせてくれます。さっそうと現れた商店会長（こちらでは「館長」とお呼びするそうです）羽瀧（はぶち）徹さんに、よく晴れたとある日、レインボーブリッジの見える素敵なお部屋でお話を伺いました。

～アクアシティお台場テナント会館長から～

こんにちは。アクアシティお台場テナント会館長の羽瀧です。お台場は、都内屈指、さらには世界の大都市においても稀なアーバンリゾートですが、実際には港区をはじめ都内からも多くのお客様にご来館いただいております。多くのお客様を受け入れるために、働くスタッフの皆さんを対象にした「研修」を行う等、おもてなしを第一に考えた取組をしています。また、地元との連携も大切にしている、エリアの小学校と連携したイベントや地域密着を意識した活動、近隣の商業施設やホテルと取り組んだ「ALOHA FES ODAIBA

2022」を実施する等、このお台場ならではの新しい施策ができることにワクワクしています。令和2年（2020年）からは、コロナ禍で厳しい状況でしたが、テナントの店長とコミュニケーションを取りながら施設を進化させ続けました。テラス席を増やしたり、新たなニーズに合わせた店舗を誘致したり、我々のできることを協力しながら進めることができました。クリスマスのイベントをはじめ、プレゼントのお買い物や、お食事もお楽しみいただけます。べいあつ読者の皆様、ご来館をお待ちしております！



アクアシティお台場テナント会の羽瀧館長



東京リゾー島アクアシティお台場

加盟店紹介

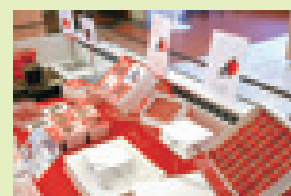
ショップやレストランだけではなく、「東京ラーメン国技館 舞」や「アクアシティお台場神社」、「ユナイテッド・シネマ」などの施設も有するアクアシティお台場。そんなたくさんの店舗の中から、館長に2つのnew openのお店をご紹介します。

OSMIC DISH

令和4年（2022年）5月にopenしたばかりの5階にあるトマト専門のレストラン「OSMIC DISH」。甘さを約束する奇跡のトマトOSMIC FIRSTは、そのまま食べてもよし、アレンジされたお料理をいただいてもよし。メニューのすべてに使用されている奇跡のトマトをぜひ体験してみてください。お土産にもピッタリなテイクアウトの商品もたくさん。QUEEN PRINCESSのキュートなモチーフも素敵なお店です。



とてもキュートな世界観のお店です



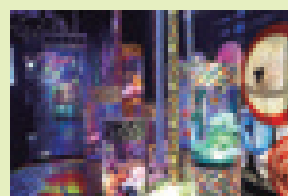
トマトに大変こだわっています



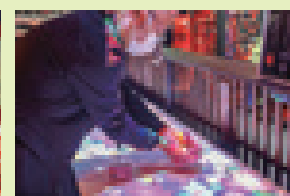
港区台場1-7-1 アクアシティお台場5階
☎03-5962-4324
<https://www.osmicfoods.com/>

UWS AQUARIUM GA☆KYO

令和4年（2022年）7月にopenしたばかりの3階にあるアクアリウム、その名も「アクアリウム」。龍宮城・万華鏡・花魁道中など日本の伝統や伝説をリミックスし、アースクリエイターのGA☆KYOがプロデュースする、和にこだわった究極のエンターテインメントアクアリウム。日本の「雅みやび」を表現しているというアクアリウムでプロジェクションを用いた金魚すくいとおみくじも!? スマホのレンズを通すと現実と違って見える不思議体験もおススメです。映える写真もパッチリ取れますよ。



様々な金魚を見て、癒されます



すくうコツがある、金魚すくいおみくじ



港区台場1-7-1 アクアシティお台場3階
☎080-7068-6684
<https://uws-gakyo.com/>

遊具や遊び場、施設など、個性あふれる
連載

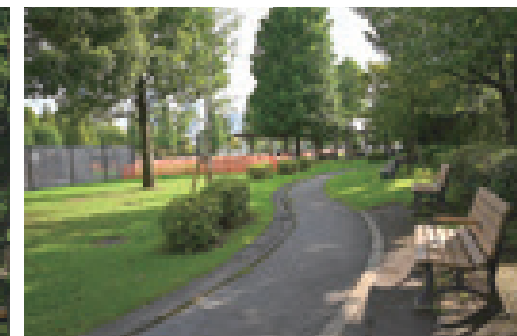
芝浦港南地区の公園シリーズ

[第5回] **お台場レインボー公園**

「芝浦港南地区の公園シリーズ」第5回目は、お台場レインボー公園です。お台場レインボー公園は、ゆりかもめのお台場海浜公園駅から徒歩約5分の場所にあります。広々とした芝生の広場があるほか、ブランコなどの遊具があり、のんびりとした時間が過ごせます。



にじのはし幼稚園に隣接している広い芝生の公園



木陰でのんびり過ごせます



公園入口にあるクールスポット（ミスト）で夏場は涼しく過ごせます

公園の奥には、フェンスに囲まれたバスケットボールコートもあります

お台場レインボー公園は、平成8年（1996年）9月に開園しました。にじのはし幼稚園にも隣接している“放課後からの自然教室”の名にふさわしい、緑の芝生と、季節のお花に囲まれた公園です。公園からは、レインボーブリッジを見ることができ、気持ちの良い潮風を感じることができます。



カラフルな色合いの滑り台



ユニークなデザインの遊具もあります



ブランコからは、道の向こうにお台場の海が見えます



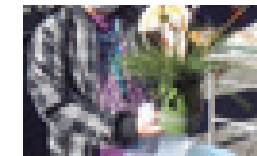
散策路沿いにある季節の花や草花で癒されます

レインボー公園ではイベントが盛りだくさん!

お台場レインボー公園では、夜の生物観察会や体験型のイベントなどが定期的に開催されています。11月～12月の間では、クリスマスリース作りやミニ門松作りのイベントが予定されています。このイベントでは、公園の剪定枝などの自然素材を使ったオンリーワンの作品作りチャレンジができます。自然を感じられるイベントが盛りだくさんですので、ぜひ参加してみてください。



ワークショップでできた作品



ミニ門松ができました





SPOT 31

札の辻スクエア(港区立産業振興センター)

令和4年(2022年)4月、港区の産業と学びを支える新たな拠点として『札の辻スクエア』が開業しました！ 港区立図書館の中で最多蔵書を誇る『三田図書館』、新ビジネスの創出を支援する『産業振興センター』、官民連携で全国各地域の魅力を発信する『港区と全国をつなぐコーナー』などが入る複合施設です。

今回訪問したのは9~11階にある『産業振興センター』です。9階の「コワーキングスペース」では、スタートアップや起業家などに快適なワークスペースや最新情報を提供するとともにビジネスをサポートする交流会やセミナーなどを開催しています。「ビジネスサポートファクトリー」では3Dデザインができる3Dプリンターや3Dスキャナー、アパレル用ファッションテック、VR機器など先端機器類を設置・貸出をし、新製品の試作や新事業の起業などを応援しています。10階には会議室、研修室、ワークルーム、11階には眺めのいい大小ホールを備え、幅広くご利用いただけます。

各施設の利用方法や利用料金、またセミナー開催情報などは、ホームページをご覧ください。

【札の辻スクエア内港区立産業振興センターホームページ】

<https://minato-sansin.com/>

In April 2022 (4th year of the Reiwa period), Fuda no Tsuji Square opened as a new location to support industry and learning in Minato City!

It is a multi-function facility that houses the Mita Library, which boasts the largest collection of books among the Minato City libraries, the Industrial Promotion Center, which supports the creation of new businesses, and the Connecting Minato City and the Nation section, which disseminates information about the attractiveness of each region in Japan through public-private partnerships.

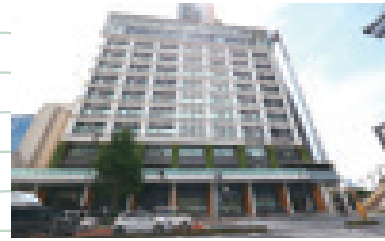
This time we visited the Industrial Promotion Center on the 9th through 11th floors. The Coworking Space on the 9th floor provides a comfortable workspace and the most recent information to startups and entrepreneurs and hosts exchange meetings and seminars to support businesses. The Business Support Factory is equipped with and lends out cutting-edge equipment, such as 3D printers and scanners for 3D design, fashion technology for apparel, and VR devices, to support new product prototyping and new business startups.

The 10th floor has conference rooms, training rooms, and workrooms, while the 11th floor features small and large halls with nice views, all of which are available for a wide range of uses.

Please visit the following website for information on how to use and the fees for each facility as well as information on seminars.

【Minato City Industrial Promotion Center Fuda no Tsuji Square website】

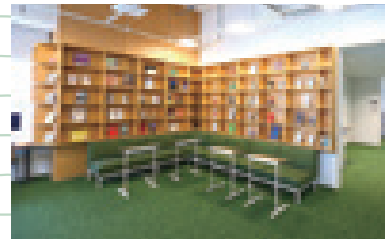
<https://minato-sansin.com/>



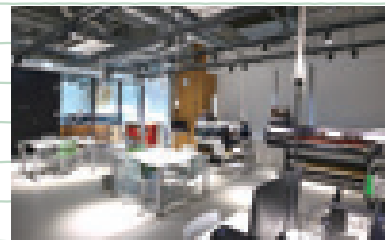
札の辻スクエア外観
Fuda no Tsuji Square exterior



様々な形態の会議室がある
コワーキングスペース
Coworking Space with a variety of meeting rooms



ビジネス支援に役立つ雑誌、書籍類が
設置されています
Magazines and books helpful to
support business are available



最新機器が揃う
ビジネスサポートファクトリー
Business Support Factory complete
with the latest equipment



● 札の辻
スクエア

芝浦港南地区 総合支所だより

マイナンバーカードの申請やマイナポイント・保険証利用等登録のお手伝いをしています

- 対応内容 「マイナンバーカード申込みのサポート」
「写真撮影」(無料)
「保険証利用・公金受取口座登録のサポート」
「マイナポイントの申込み等のサポート」
- 設置場所 各総合支所内(台場分室は除く)
- 設置期間 令和5年3月31日(金)まで
- 対応時間 平日 午前9時から午後5時まで
※水曜は午後7時まで
- 持ち物等 本人確認書類(詳しくはお問い合わせください)
マイナンバーカード(お持ちの方のみ)
- ▶問合せ 芝浦港南地区総合支所 区民課窓口サービス係
TEL : 03-6400-0021



マイナンバーカード
申請はこちら



マイナポイント
関係はこちら



芝浦港南地区総合支所は
待合ロビーに設置

お台場冬の風物詩!!
お台場海苔づくりが12月からスタート

地域住民等で構成する「team お台場海苔づくり」のメンバーが中心となり、区立小中一貫教育校お台場学園5年生の総合的な学習の時間で「海苔づくり」を平成17年度から実施しています。

今年度は令和4年(2022年)12月17日(土)に、都立お台場海浜公園内に竹ひびを設置し、海苔網を張って、1月末の収穫まで、地域の方、お台場学園等の協力のもとお台場の海で海苔を育てていきます。

また、実施期間中のボランティアサポーターを募集しています。

詳細は、区ホームページをご覧ください。

▶問合せ 芝浦港南地区総合支所 協働推進課
台場担当 TEL : 03-5500-2365



港区からのお知らせ

港区の職員を名乗り「保険料や医療費の還付金がある」という詐欺電話が多発しています！
区の職員が還付金や返還金に関しATMに行くようお願いすることは絶対にありません。

●振り込め詐欺被害防止に効果がある自動通話録音機を無料で貸与します
電話の呼び出し音が鳴る前に、自動的に相手に警告し、通話を実際に録音する自動通話録音機を使用すれば、詐欺電話はほぼ撃退できます。区内の高齢者がいる世帯等に無料で貸与しますので、ぜひ利用しましょう。

※電話回線による非常通報装置(区の緊急通報システムを除く)とは併用ができない等、電話機の状態によって利用できない場合があります。

※電話料金等は利用者負担です。

▶問合せ 防災課生活安全推進担当 TEL : 03-3578-2271



設置イメージ: 電話機の状態により
異なります

東京都からのお知らせ

11月23日(水・祝)はお台場・青海・有明エリアで1日、スポーツで汗をかこう!

環境にやさしく、健康にもよい自転車を更に身近なものとするため、様々なイベントを「GRAND CYCLE TOKYO」として進めています。その第一弾として、レインボーブリッジを自転車で駆け抜ける「レインボーライド」と、約30種類のスポーツを楽しむ「マルチスポーツ」を開催します。トップ選手のレースやパフォーマンスの観戦、アーバンスポーツやデジタルスポーツの体験など、家族で1日楽しめるマルチスポーツは当日参加可能! 奮ってご参加ください。

なお、本イベントの開催に伴い、交通規制を行います。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

【交通規制概要】

- ・レインボーブリッジ(首都高速): 午前4時～午後1時頃まで
※首都高速台場出入口も利用できません。
- ・レインボーブリッジ(臨港道路) およびお台場周辺的一般道: 午前6時～正午頃まで

詳しくは、特設ホームページ <https://grand-cycle-tokyo.jp/> を参照ください。

▶ 問合せ GRAND CYCLE TOKYO 運営事務局
TEL: 03-6387-3803 (平日10:00～17:30)
e-mail: info@rainbow-bridge-ride.jp



都税のお知らせ

11月は個人事業税第2期分の納期です

令和4年11月30日(水)までに、お納めください。納付される際は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、非対面式のキャッシュレス納税(スマートフォン決済アプリによる納付、クレジットカード納付等)のご活用をお願いいたします。また、省エネ設備の取得に係る減免の申請も受け付けております。

▶ 問合せ 港都税事務所 TEL: 03-5549-3800 (代表)

都税に関する各種証明の申請には電子申請をご活用ください

ご自宅やオフィスのパソコンから、証明の申請・手数料納付が可能です。ぜひご利用ください。

申請可能な証明の種類、詳細な手続Q&Aについては、主税局ホームページをご確認ください。



主税局ホームページ

にせ都税職員にご注意ください!

都税事務所の職員を装って、個人情報を取得したり、金銭をだまし取るうとする事例が発生しています。相手の電話番号が非通知表示など、不審に感じた場合は即答せずに必ず一度電話を切り、下記問合せまでご連絡ください。

また、万が一被害にあわれた場合は、すぐに警察にご連絡ください。

▶ 問合せ 総務部総務課相談広報班 TEL: 03-5388-2925

来所せずにお手続きができます

主税局では、納税者の皆様が都税事務所等に来所することなく、郵送やインターネット等でお手続きできる仕組みを設けております。郵送や電子による申告、申請・届出、キャッシュレスによる納税方法をぜひご利用ください。

詳細は、主税局ホームページをご覧ください。



主税局ホームページ

中小企業者向け省エネ促進税制～法人事業税・個人事業税の減免～

東京都では、中小企業者が行う省エネ設備等の取得を支援するため、法人事業税、個人事業税を減免しています。

詳細は、東京都主税局ホームページ「<東京版>環境減税について」をご覧ください。

▶ 問合せ

- 中小企業者向け省エネ促進税制について
港都税事務所 TEL: 03-5549-3800 (代表)
主税局課税部(法人) TEL: 03-5388-2963
主税局課税部(個人) TEL: 03-5388-2969

- 地球温暖化対策報告書制度・導入推奨機器について
クール・ネット東京 TEL: 03-5990-5091



主税局ホームページ



乳幼児から楽しめるイベント!

年配の方にオススメ!

芝浦幼稚園 TEL: 03-3452-0574

りんごちゃんくらぶ(地域の乳幼児親子対象)

日時: ①1/18(水)、②2/8(水)
9:30～11:00 場所: 芝浦幼稚園



詳しくは芝浦幼稚園のホームページをご確認ください。

園庭開放(地域の乳幼児親子対象)

日時: 平日 9:30～15:30
場所: 芝浦幼稚園園庭・たんけんひろば

長期休業期間や振替休業日等で実施しない場合があります。詳しくは芝浦幼稚園のホームページをご確認ください。

港南幼稚園 TEL: 03-3471-7347

かもめっこデー(未就園児の会)

日時: 1/11(水)、1/18(水)、1/25(水)、
2/1(水)、2/8(水)、2/15(水)、2/22(水)
10:30～12:00 場所: 港南幼稚園



かもめっこデーの他に、毎日未就園児親子対象の園庭開放を行っています。詳しくは、港南幼稚園のホームページをご確認ください。

にじのはし幼稚園 TEL: 03-5500-2577

にじっこキッズ(未就園児の会)

日時: 1/24(火)、2/7(火)、2/14(火)
10:30～11:50 場所: にじのはし幼稚園



日程は変更になることがあります。にじっこキッズの他に、平日ににじっこ図書館で絵本貸出を行っています。詳しくは、にじのはし幼稚園ホームページをご確認ください。



台場区民センター TEL: 03-5500-2355

0才からのファミリーコンサート

日時: 12/10(土) 14:00開演(予定) 場所: 台場区民センター1階ホール
※参加費有料、定員あり。
※申込方法など詳細は、台場区民センターまでお問い合わせください。



小さなお子様も、生の楽器演奏や声楽を楽しむことができるファミリー向けコンサートです。武蔵野音大生4人の素敵な演奏をお楽しみください。



※新型コロナウイルス感染症の影響により、日時や内容が変更になることがありますので、必ず各施設の最新情報を確認してください。

50～70歳の方にオススメです!

総合母子保健センター愛育病院

ノンスモーカー肺がん早期発見チャレンジ

日時: 実施中～2/20(月～木の期間中)
対象: 50～70歳の方(参加条件あり)
予約制



抽選で「胸部CT検診」か「胸部X線+内臓脂肪CT」のどちらかを無料で受けられます。ご自分では選べません。詳細はホームページをご確認ください。

